

R

長期スパンのRV-PDCAサイクル

令和6年度 いわき市立湯本第二中学校経営・運営ビジョン

【学習指導要領】

【第7次県総合教育計画】

◇個人と社会のWell-beingの実現

◇急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人の育成

◇学びの変革の推進

【いわき市教育大綱】

- ①新しい時代を切り拓くために必要な力の育成
- ②学校のエデュケーション体制充実
- ③学校教育環境の充実
- ④学校と地域の連携・協働の推進
- ⑤学びのセーフティネットの充実

～未来をつくるいわき学校教育ABCプラン

(R.3～R.7) ～「夢に向かってチャレンジする子どもを育みます」

◆学校教育指導の重点◆

- 視点A Activity: 様々な体験活動・学習支援活動を推進します。
- 視点B Base: 教育の「土台」の部分を実践し、学力の向上を図ります。
- 視点C Care: 子どもたちの命を守る取組を充実します。

【生徒の状況】

- 素直で礼儀正しい生徒
- まじめに物事に取り組む生徒
- 自分の将来を見据えた学びの必要性
- 自分の良さを認識し自己肯定感の向上
- 健康面など自己管理能力の向上

V

目指す学校像

- 生徒が生き生きとし成長を実感できる学校
- 地域に開かれ、地域と共に歩む学校
- 組織で動き、小中の連携がとれた学校

明るく、学び、心温かくなが学校

学校教育目標

「人を愛し、夢に向かって努力する生徒」

- 心豊かな生徒
- 自ら学ぶ生徒
- たくましい生徒

目指す生徒像

Y2プライド
自らの向上に挑戦する生徒

Try for Dreams

P

キャリア教育の視点から育てたい力

【人間関係形成・社会形成能力】【自己理解・自己管理能力】
【課題対応能力】【キャリアプランニング能力】

各教科で

道徳科で

特別活動で

学校行事で

日常生活で

D

□ 確かな学力の定着

- 1 わかる・できる・考える授業の実践
 - 校内研修の充実、授業力の向上
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実践
 - 授業スタンダードや活用力育成シートの活用
 - 家庭学習スタンダードの活用→学び方の習得

2 言語活動の充実

- コミュニケーションスキルの習得
- 意見発表や集会活動の充実
- 学校司書の活用と読書活動の充実

□ カリキュラムマネジメントの推進

- 1 学校内外におけるつながり感のある教育課程
- 2 保護者・地域との協働関係の推進、小中連携

□ 豊かな心の育成(感謝と思いやり)

- 1 人間尊重の精神を重視した道徳教育の充実[いじめを絶対しない・ゆるさない]
 - 道徳の時間の充実、生徒を励ます指導と評価
 - 体験的な学びの充実
- 2 教育活動全体を通じた豊かな勤労観・職業観の育成とキャリアプランニング能力の向上
 - 「職業講話ワークショップ」等地域と協働・連携授業

□ 積極的な生徒指導の推進

- 1 居場所と存在感のある集団づくり
 - 多様な体験活動や特別活動を通じた自己肯定感の育成及び自己存在感、共感的な人間関係の醸成
- 2 生徒、保護者との信頼関係の構築
 - 対話を重視した交流の機会確保
 - 諸問題の未然防止、早期発見、適切な対応

□ 心身の健康増進

- 1 体力の向上と健康なからだづくり
 - 生涯体育の意識と意欲の向上
 - 部活動を通じた自己実現
- 2 生活習慣の改善・向上(保護者と共に)
 - 情報モラルやメディア利用に関するセルフコントロール力の向上
 - 早寝・早起き・朝ごはんの推進
- 3 生徒の実態に応じた健康、安全・防災教育
 - 各種安全・健康教室等の充実

□ 心身のケアの充実

- 1 メンタルヘルスの充実(心をケアする)
 - 教育相談体制の整備と校内研修の推進
 - ストレスマネジメントの実践(SCの活用)
- 2 資質・能力を高める不登校対策
 - 集団適応力の向上と不登校の未然防止

短期スパンのOODAループ

Observe (観察・情報収集)

Orient (状況判断・分析)

Decide (意思決定)

Action (実行)

C

日常の様子・学校評価

自己理解、責任感、克己心、礼儀、尊敬、感謝、素直さ、自主自立、創意工夫、セルフコントロール…

A

実効的な改善

- 学校経営・運営ビジョンと具体策
- 意識高揚(教職員、生徒、保護者、地域、行政)
- 組織体制
- 学校地域協働連携ビジョンと具体策